

# 日本アートマネジメント学会 関東部会 2016 年度第 1 回（通算 67 回）研究会

2016 年 7 月 10 日（日） 14:00～17:30

豊洲シビックセンター 第二研修室

主催：日本アートマネジメント学会関東部会

協力：（公財）江東区文化コミュニティ財団



内容：14:00～14:40 研究発表①

14:40～15:20 研究発表②

15:20～16:00 特別発表 横山利夫（新日本フィル専務理事）

「日本のマッチング・ギフトの実証分析」

16:00～16:50 レクチャー 早川正悟（公益財団法人江東区文化コミュニティ財団）

「江東区の事例」

17:00～17:30 施設見学 ※終了後、懇親会開催予定

## <研究発表>

### ①事例報告

「国立博物館の寄附金収益の分析」近藤雅士（慶應義塾大学文学研究科美学美術史学専攻）

日本では、平成 23 年に 2 つの法改正が行われて、非営利組織に対しての寄附の税制優遇拡大が整備された。しかし、寄附者が寄附先をどのような条件を基に選好し、寄附を行うかの実態は十分に明らかにされていないのが現状である。本研究では、国立博物館を研究対象とし、法改正により、寄附額にどのような影響が生じたのかを明らかにするとともに、寄附者とのパートナーシップとはどのような形態があるのかについて分析を行った。

### ②事例報告

「資産全般を処分する際の美術品処分の位置付けと課題」土本剛大（慶應義塾大学文学研究科美学美術史学専攻）  
少子高齢化が急速に進む中で、相続、生前贈与、事業継承など様々なかたちで資産処分が検討される機会が増えている。人の死亡や病気、事業であれば経済環境や競争環境の急変など突然の事情に迫られて資産処分がなされる場合も多いだろう。当発表ではそのような時間的猶予の少ない中で資産全般を処分するに当たって、美術品処分がどのように位置付けられ、どのような課題に直面するのか、実例を参考にしながら議論したい。

■研究会参加費：会員無料／非会員 500 円

■参加申込期日と方法：7 月 7 日（木）までに事務局に e-mail にてお申し込みください。

e-mail artsmanagement\_kanto@yahoo.co.jp

※非会員の方は、お申込の際に御所属あるいは御職業等を可能な範囲でお知らせください。

■お申込みの際、懇親会（会費 5,000 円 ※飲み放題つき）への参加希望も合わせて、お知らせください。

## <お問い合わせ>

日本アートマネジメント学会関東部会

静岡文化芸術大学文化・芸術研究センター内

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1

Phone 053-457-6138（センター直通）、Fax 053-457-6132（学部事務室）

e-mail artsmanagement\_kanto@yahoo.co.jp

事務局長 石川緋名子

